

2 アンケート調査結果からみえる近江八幡市

(1) 調査の概要

① 調査の目的

「第二期近江八幡市子ども・子育て支援事業計画ハチピープラン」が令和6年度に計画期間が終了することに伴い、「第三期近江八幡市子ども・子育て支援事業計画ハチピープラン」の策定に向け、本市の子育て家庭の状況や意向等を把握し基礎資料とするための調査・分析を実施しました。

② 調査の対象・期間・調査方法

対象	調査件数	調査期間	調査方法
(ア) 就学前児童がいる保護者	1,000	令和5年	郵送法（郵送による配布・回収）
(イ) 小学生児童がいる保護者	1,000	12月19日（火）から令和6年1月5日（金）	
(ウ) 小学3年生の保護者	815	令和6年1月10日（水）から1月23日（火）	学校を通した直接配布・郵送回収
(エ) 小学3年生	815		
(オ) 小学5年生の保護者	808		
(カ) 小学5年生	808		
(キ) 中学2年生の保護者	868		
(ク) 中学2年生	868		
(ケ) 市内の子育て支援団体等	85	令和6年2月28日（水）	WEB 回答フォームによる回収
(コ) 市内の保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校	43	から3月11日（月）	郵送による配布・郵送及びWEB 回答フォームによる回収

③ 回収状況

(ア) 就学前児童がいる保護者

校区	八幡	島	沖島	岡山	金田	桐原	桐原東	馬淵	北里	武佐	安土	老蘇	合計
調査件数	148	12	0	83	218	146	118	25	74	44	103	29	1,000
有効回収数	65	5	0	40	102	70	53	7	31	13	52	9	447
回収率(%)	43.9	41.7	0	48.2	46.8	47.9	44.9	28.0	41.9	29.5	50.5	31.0	44.7

(イ) 小学生児童がいる保護者

校区	八幡	島	沖島	岡山	金田	桐原	桐原東	馬淵	北里	武佐	安土	老蘇	無回答	合計
調査件数	139	16	0	146	191	117	83	37	64	52	127	28	—	1,000
有効回収数	65	5	0	59	74	44	36	19	27	15	50	10	4	408
回収率(%)	46.8	31.3	0	40.4	38.7	37.6	43.4	51.4	42.2	28.8	39.4	35.7	—	40.8

(ウ) 小学3年生の保護者

学校	八幡	島	沖島	岡山	金田	桐原	桐原東	馬淵	北里	武佐	安土	老蘇	養護	野洲	養護	八日市	無回答	合計
調査件数	109	20	7	113	144	95	63	22	46	45	107	35	8	1	—	—	—	815
有効回収数	50	9	0	55	70	34	29	12	22	16	50	19	—	—	—	—	2	368
回収率(%)	45.9	45.0	0	48.7	48.6	35.8	46.0	54.5	47.8	35.6	46.7	54.3	—	—	—	—	—	45.2

(エ) 小学3年生

学校	八幡	島	沖島	岡山	金田	桐原	桐原東	馬淵	北里	武佐	安土	老蘇	養護	野洲	養護	八日市	合計
調査件数	109	20	7	113	144	95	63	22	46	45	107	35	8	1	—	—	815
有効回収数	48	12	2	52	68	32	27	12	22	15	49	19	1	1	—	—	360
回収率(%)	44.0	60.0	28.6	46.0	47.2	33.7	42.9	54.5	47.8	33.3	45.8	54.3	12.5	100	—	—	44.2

(オ) 小学5年生の保護者

学校	八幡	島	沖島	岡山	金田	桐原	桐原東	馬淵	北里	武佐	安土	老蘇	養護	野洲	養護	八日市	合計
調査件数	124	18	2	103	152	101	64	21	54	28	112	22	6	1	—	—	808
有効回収数	72	7	0	46	63	45	24	13	20	12	67	9	—	—	—	—	378
回収率(%)	58.1	38.9	0	44.7	41.4	44.6	37.5	61.9	37.0	42.9	59.8	40.9	—	—	—	—	46.8

(カ) 小学5年生

学校	八幡	島	沖島	岡山	金田	桐原	桐原東	馬淵	北里	武佐	安土	老蘇	養護野洲	養護八日市	無回答	合計
調査件数	124	18	2	103	152	101	64	21	54	28	112	22	6	1	—	808
有効回収数	68	10	0	46	63	39	26	14	20	11	65	9	2	1	1	375
回収率(%)	54.8	55.6	0	44.7	41.4	38.6	40.6	66.7	37.0	39.3	58.0	40.9	33.3	100	—	46.4

(キ) 中学2年生の保護者

校区	八幡	八幡東	八幡西	安土	兄弟社	近江	養護野洲	養護八日市	近江八幡市外	無回答	合計
調査件数	230	177	201	113	140	7	0	0	—	—	868
有効回収数	111	93	68	70	0	—	—	42	1	—	385
回収率(%)	48.3	52.5	33.8	61.9	0	—	—	—	—	—	44.4

※調査票は学校を通して配布しているため、野洲養護学校及び八日市養護学校が調査件数に入っていますが、回答は校区のみをたずねているため有効回収数には入っていません。

※同様に、近江兄弟社の有効回収数は八幡・八幡東・八幡西・安土・近江八幡市外に分散されています。

(ク) 中学2年生

学校	八幡	八幡東	八幡西	安土	兄弟社	近江	養護野洲	養護八日市	無回答	合計
調査件数	230	177	201	113	140	7	0	0	—	868
有効回収数	97	81	69	69	59	4	0	0	1	380
回収率(%)	42.2	45.8	34.3	61.1	42.1	57.1	0	—	—	43.8

(ケ) 市内の子育て支援団体等

調査件数	有効回収数	回収率(%)
85	44	51.8

(コ) 市内の保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校

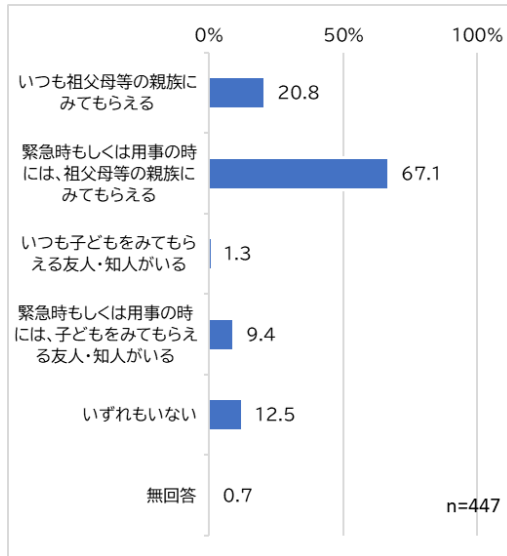
調査件数	有効回収数	回収率(%)
43	33	76.7

(2) こどもと家庭の状況について

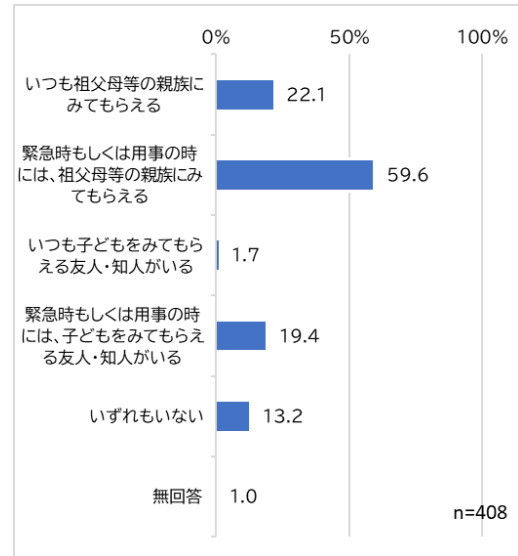
① 日常的・緊急時にみてもらえる親族・知人の有無

「緊急時もしくは用事の時には、祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が就学前児童保護者、小学生保護者ともに高くなっています。

【今回調査】就学前児童保護者



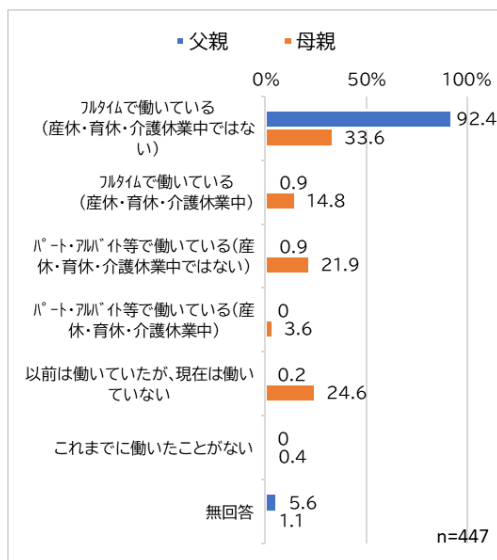
【今回調査】小学生児童保護者



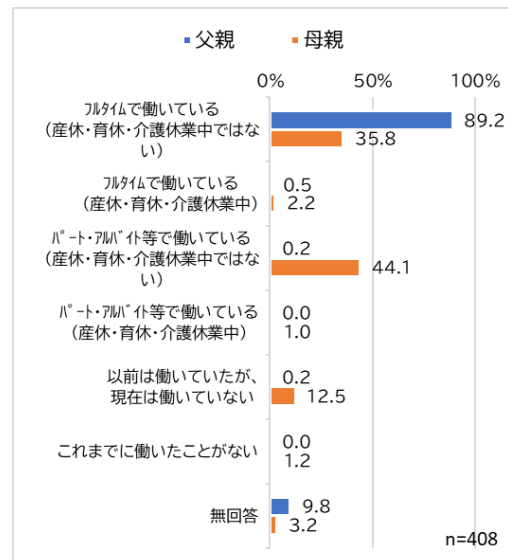
② 保護者の就労状況

就学前児童保護者については、父親、母親ともに「フルタイムで働いている（産休・育休・介護休業中ではない）」の割合が最も高く、平成 30 年の調査と比較すると就労している母親の割合が増加しています。

【今回調査】就学前児童保護者

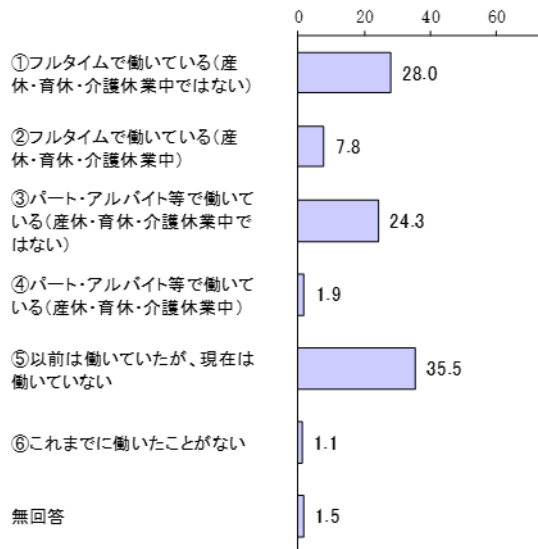


【今回調査】小学生児童保護者



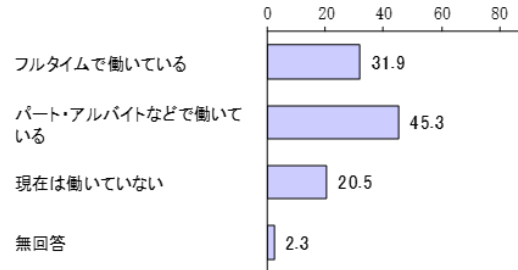
【平成 30 年度調査（母親）】就学前児童保護者

回答者数 = 1,961



【平成 30 年度調査（母親）】小学生児童保護者

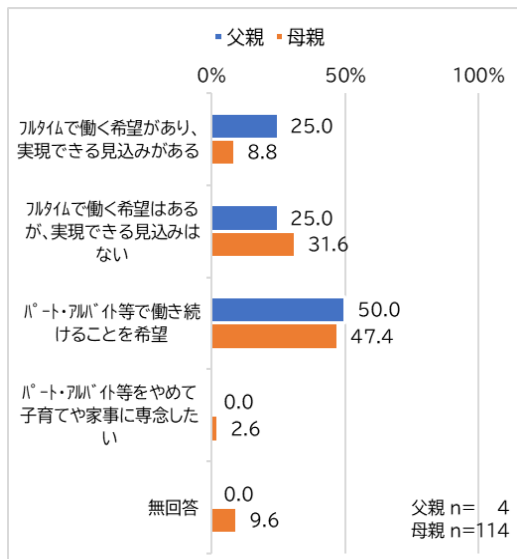
回答者数 = 3,121



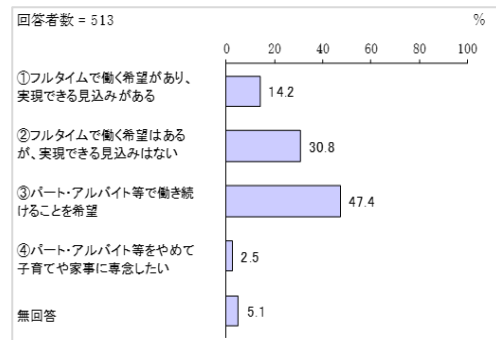
③ 保護者（母親）の就労意向（パート・アルバイト等で働いている者の就労意向）

パート・アルバイト等で働いている母親では、「パート・アルバイト等で働き続けることを希望」の割合が最も高く、次いで、「フルタイムで働く希望はあるが、実現できる見込みはない」が高くなっています。

【今回調査】就学前児童保護者



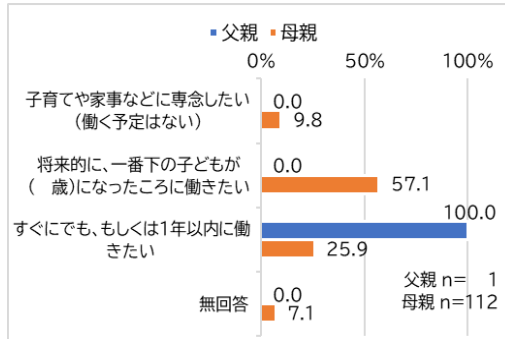
【平成 30 年度調査（母親）】



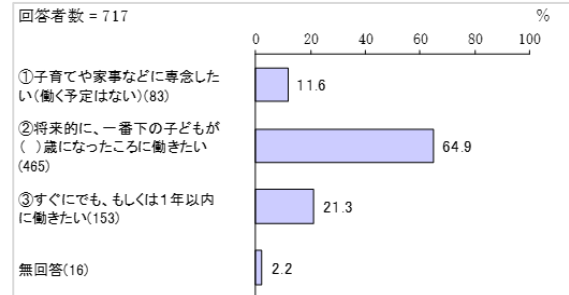
④ 保護者（母親）の就労意向（未就労の就労意向）

就学前児童保護者の母親は、「将来的に」働きたいと答えた人が最も多くなっています。

【今回調査】就学前児童保護者



【平成30年度調査】就学前児童保護者（母親）

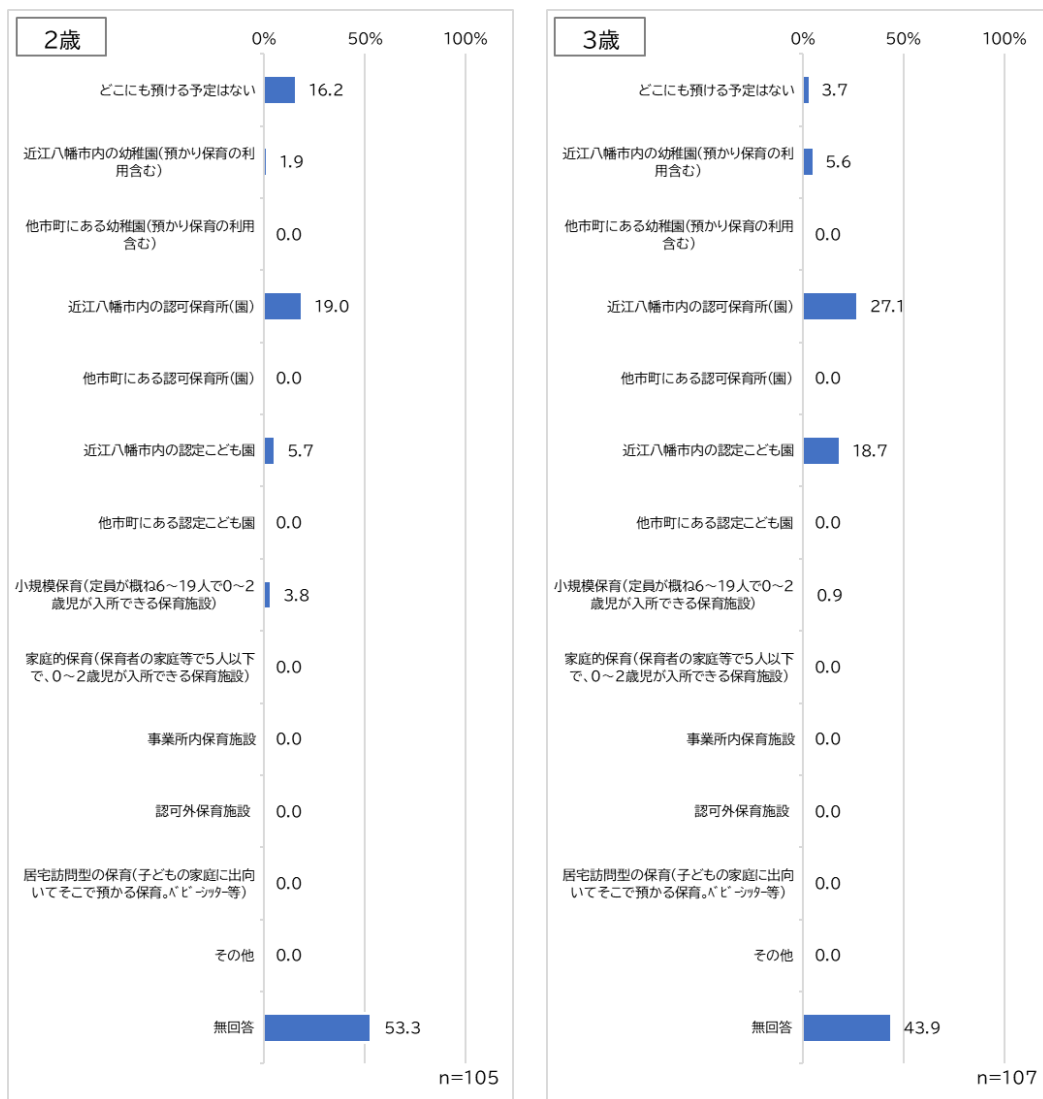


（3）平日の定期的な教育・保育事業の利用等について

無回答の件数が多くなっていますが、回答した人のうち、0歳では「どこにも預ける予定がない」が最も多く、1歳から3歳では「近江八幡市内の認可保育所（園）」が最も多くなっています。

【今回調査】就学前児童保護者



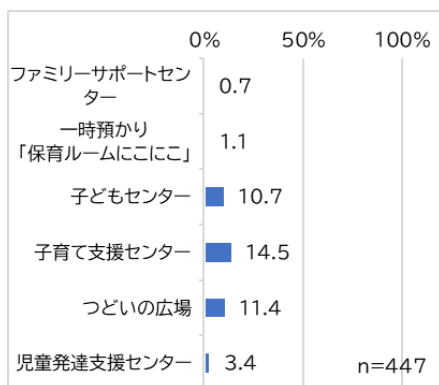


(4) 地域の子育て支援事業の利用状況について

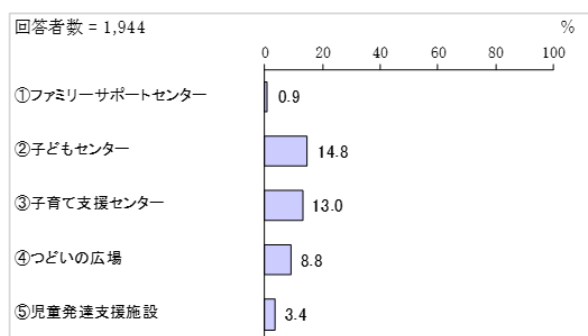
① 子どもセンター、子育て支援センター等の利用状況

現在の施設の利用状況は、「子育て支援センター」が最も多く、次いで「つどいの広場」となりました。

【今回調査】就学前児童保護者



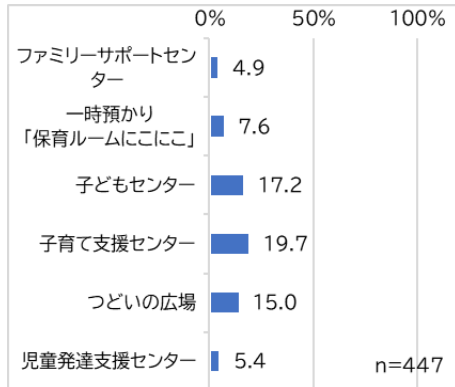
【平成30年度調査】就学前児童保護者



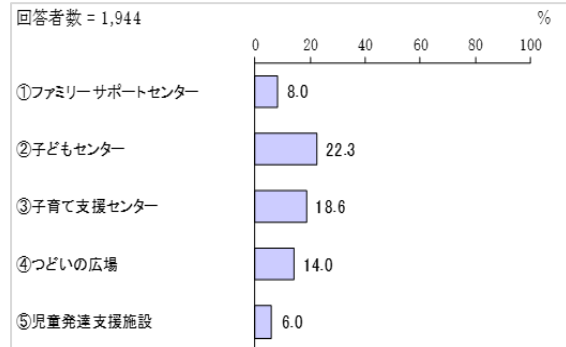
② 子どもセンター、子育て支援センター等の利用希望

今後の利用希望については、「子育て支援センター」が最も多く、次いで「子どもセンター」となりました。

【今回調査】就学前児童保護者



【平成 30 年度調査】就学前児童保護者

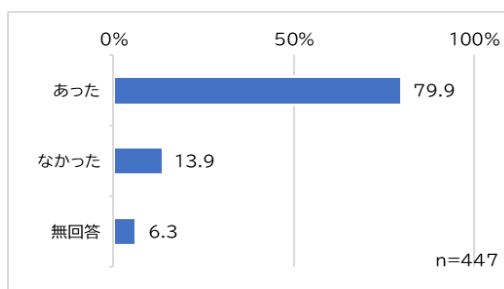


(5) 病気等の際の対応について

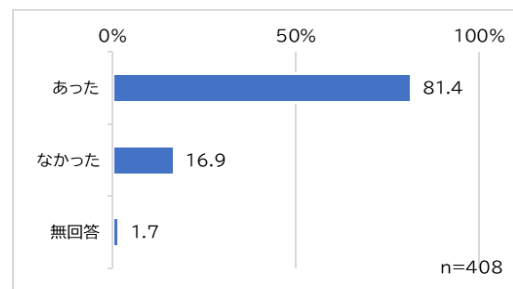
① こどもが病気やケガで通常の事業の利用ができなかった経験の有無

「あった」と回答した人の割合は就学前児童保護者では 79.9%、小学生児童保護者では 81.4%となっています。

【今回調査】就学前児童保護者



【今回調査】小学生児童保護者

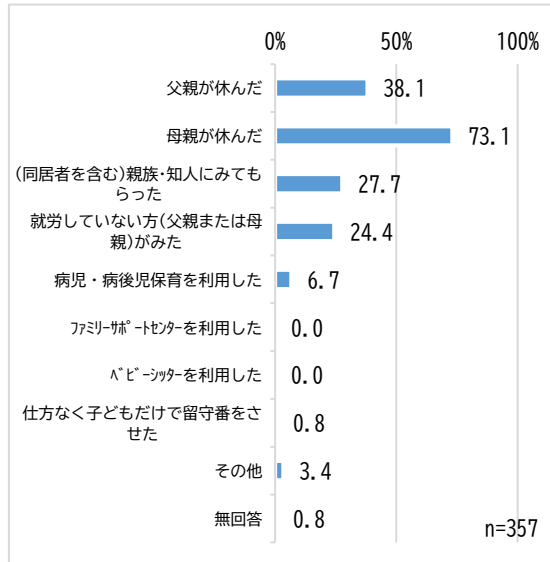


② こどもが病気やケガで通常の事業の利用ができなかった場合の対応

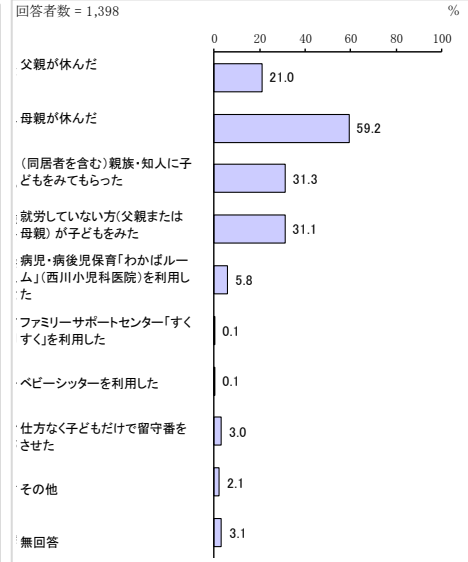
「母親が休んだ」の割合が 73.1%と最も高く、次いで、「父親が休んだ」の割合が 38.1%、「親族・知人にみてもらった」が 27.7%となっています。

前回調査よりも「父親が休んだ」の割合が高くなっています。

【今回調査】就学前児童保護者



【平成 30 年度調査】就学前児童保護者

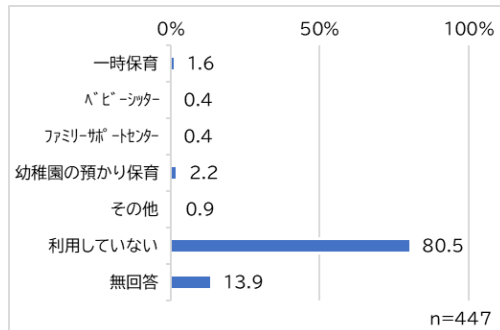


(6) 一時預かり等の利用状況について

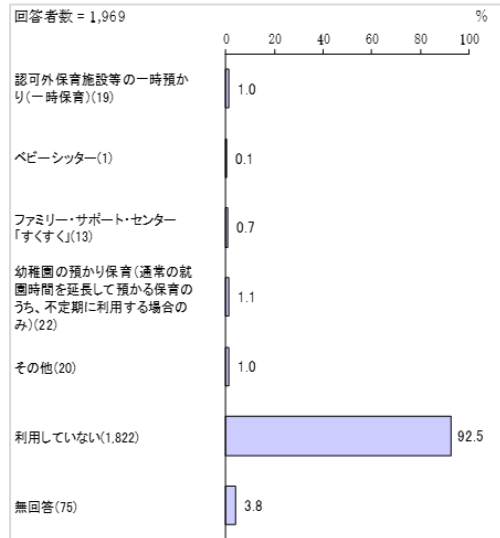
① 不定期の一時預かり等の利用状況

「利用していない」の割合が 80.5%と最も高くなっています。

【今回調査】就学前児童保護者



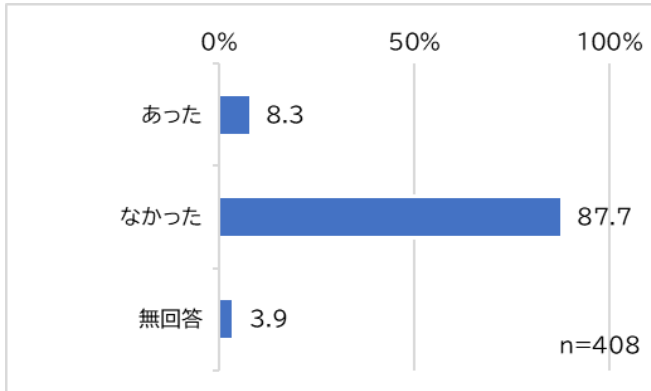
【平成 30 年度調査】



②宿泊を伴う一時預かり等の有無と対応

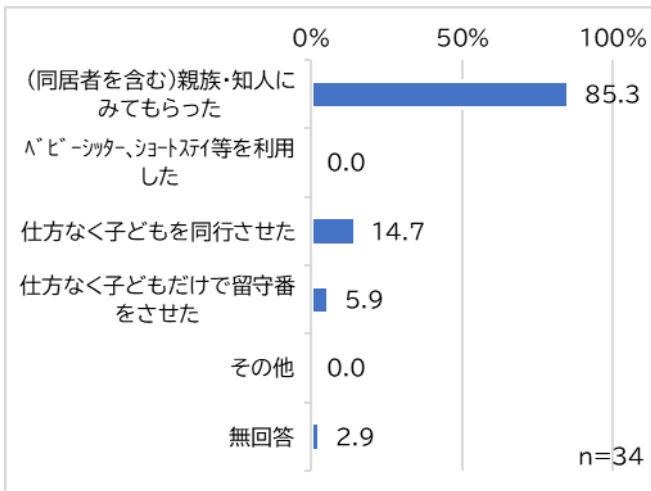
「あった」と回答した人の割合は 8.3%、「なかった」と回答した人の割合は 87.7% となっています。

【今回調査】小学生児童保護者



宿泊を伴う一時預かりがあった際の対応方法として、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 85.3%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が 14.7% となっています。

【今回調査】小学生児童保護者

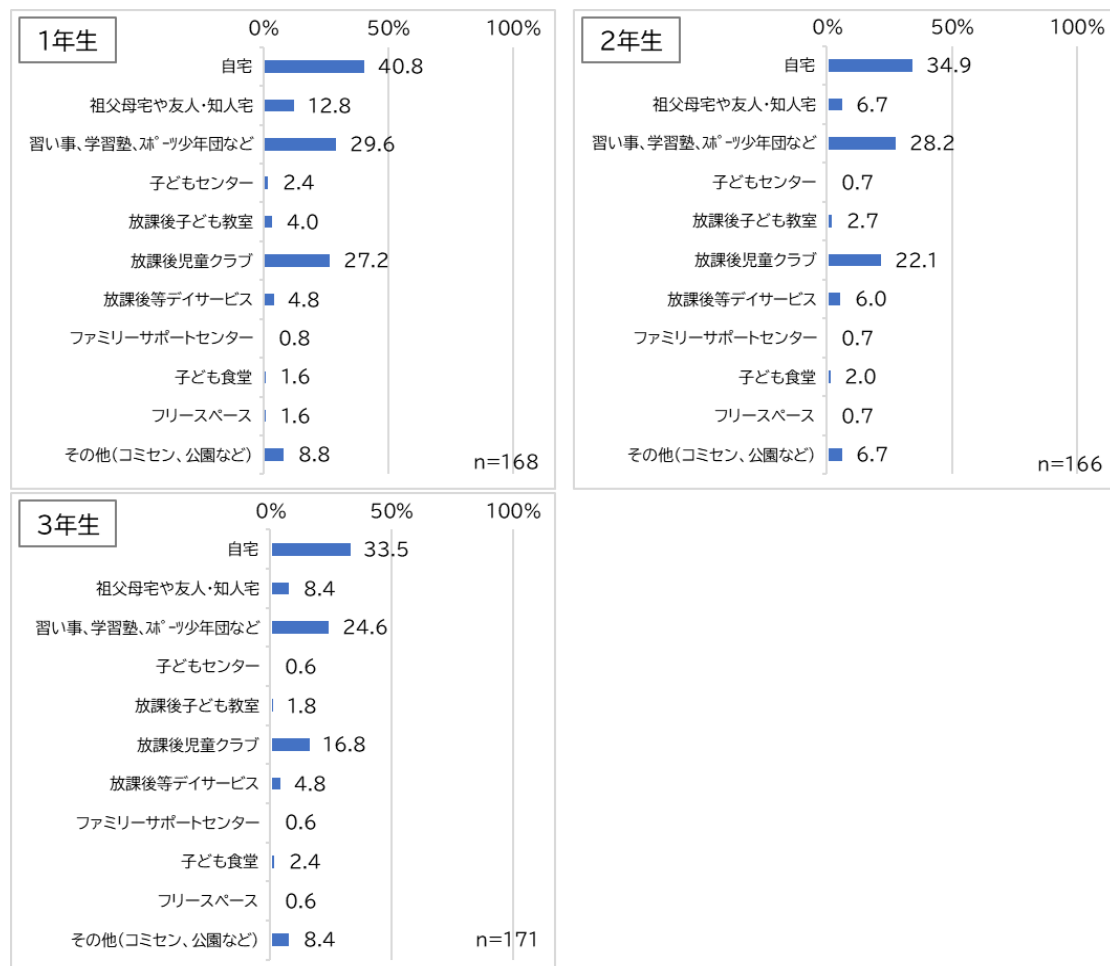


(7) 小学校就学後の過ごさせ方について

① 小学生保護者の小学校就学後（低学年）の放課後に過ごさせたい場所

すべての学年で、「自宅」の割合が最も高く、次いで「習い事、学習塾、スポーツ少年団など」となっています。

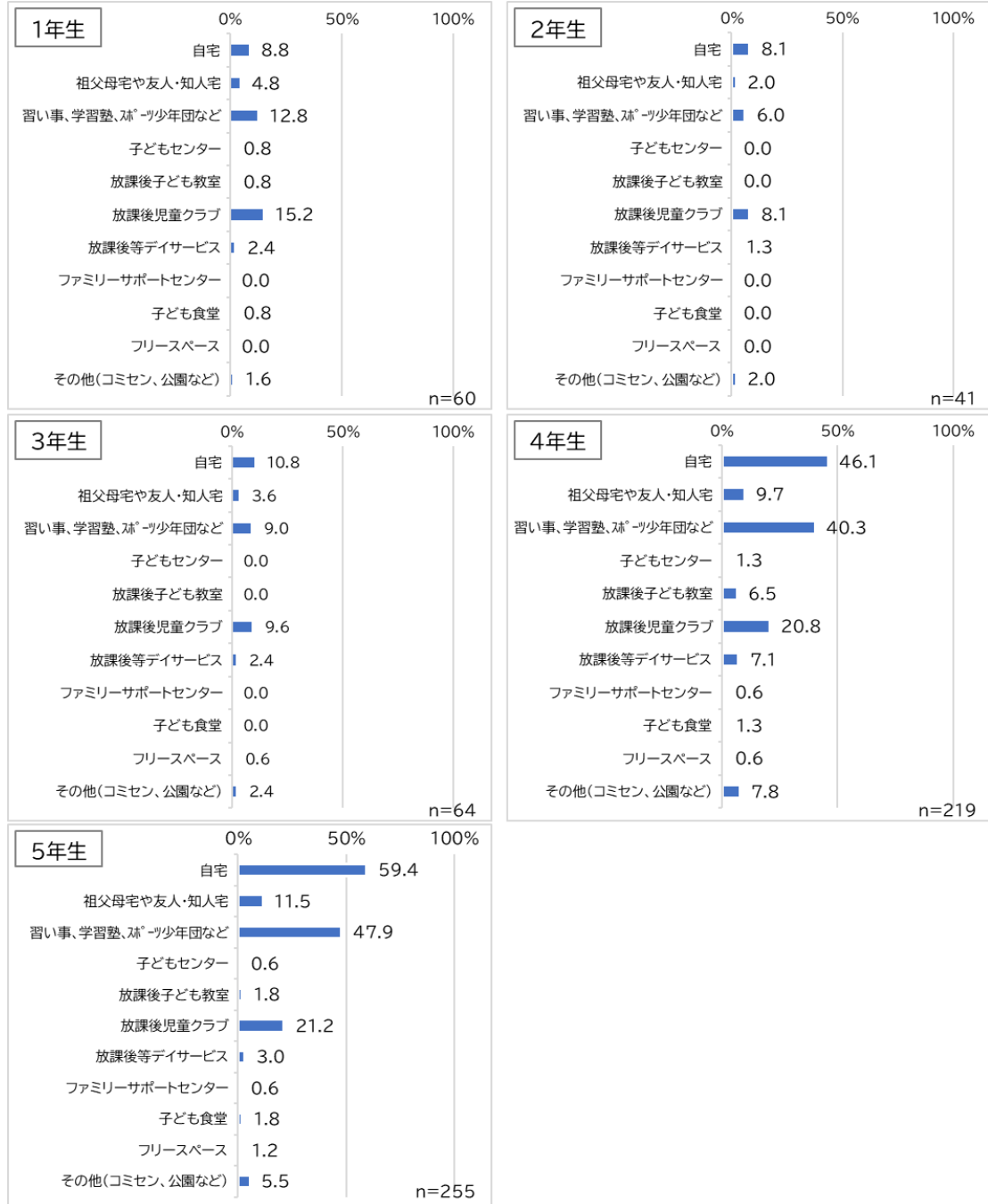
【今回調査】小学生保護者



② 小学生保護者の小学校就学後（高学年）の放課後に過ごさせたい場所

小学4年生、小学5年生では「自宅」及び「習い事、学習塾、スポーツ少年団など」の割合が高くなっています。

【今回調査】小学生保護者

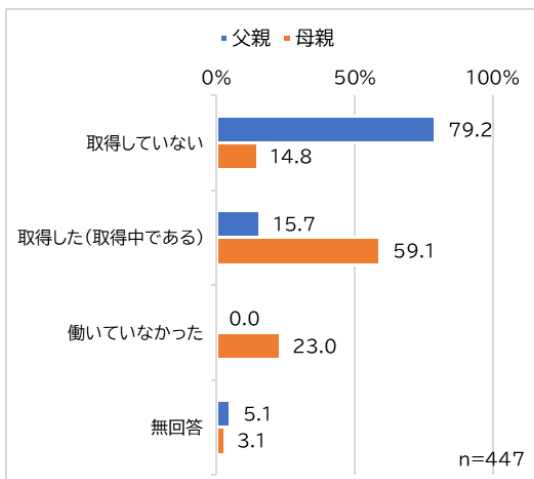


(8) 育児休業制度の利用状況について

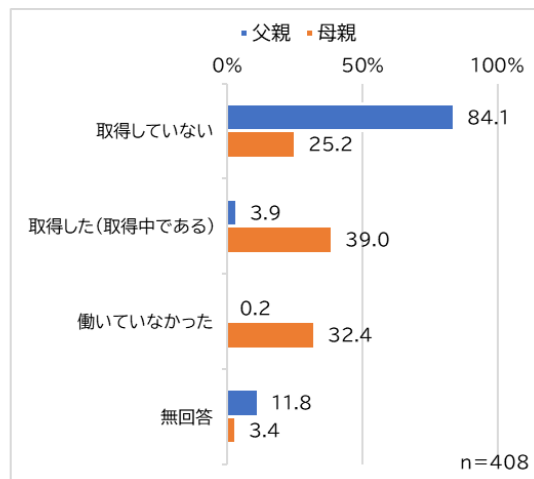
① 保護者の育児休業の取得状況

就学前児童保護者では、「取得した（取得中である）」と答えた人の割合が父親、母親ともに前回の調査よりも高くなっています。

【今回調査】就学前児童保護者



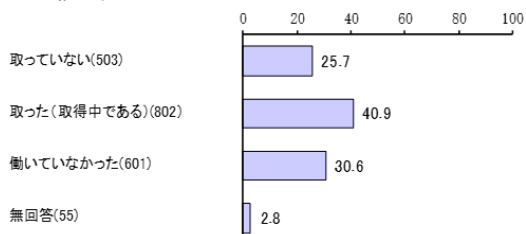
【今回調査】小学生児童保護者



【平成30年度調査】就学前児童保護者

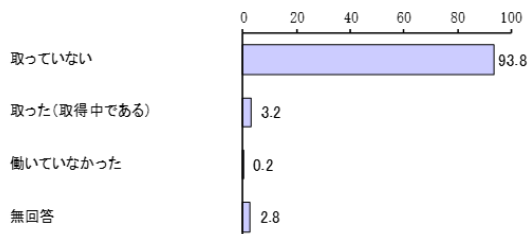
(母親)

回答者数 = 1,961



(父親)

回答者数 = 1,899

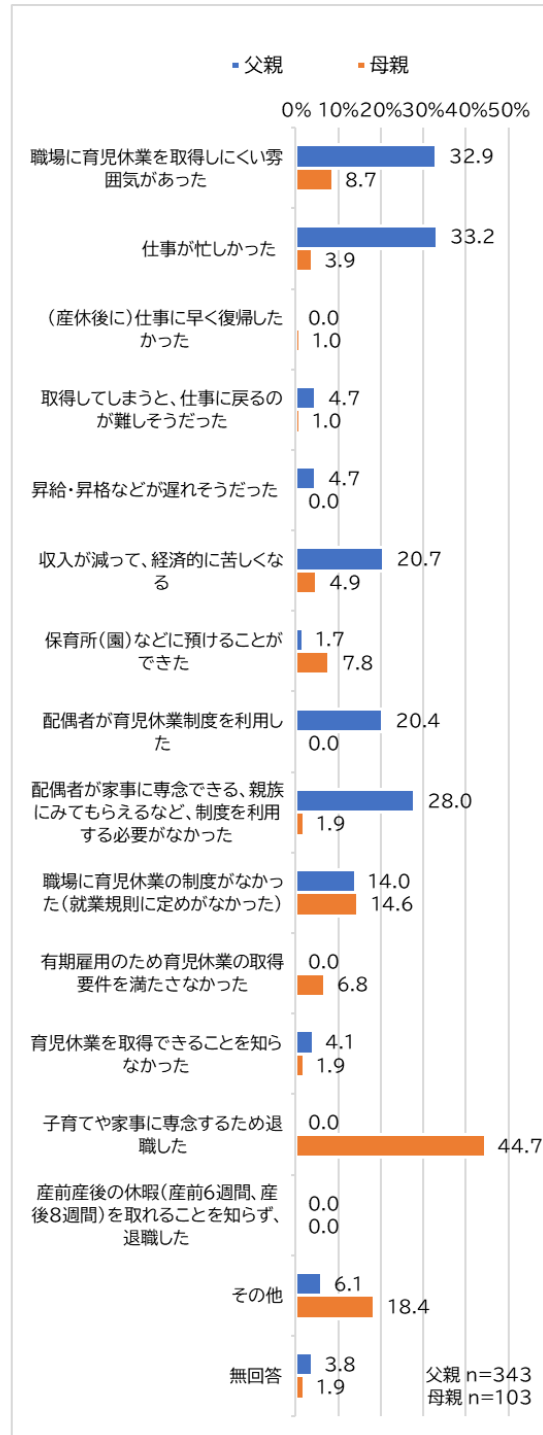
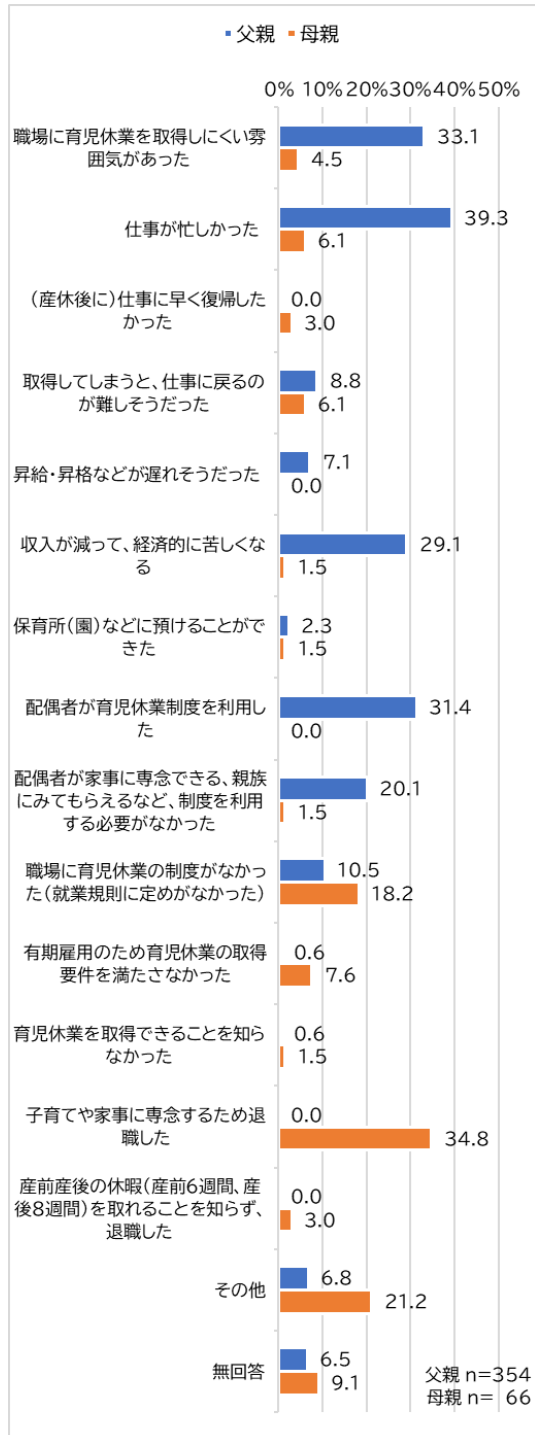


② 保護者の育児休業を取得していない理由

父親は「仕事が忙しかった」と回答した人の割合が最も高く、母親は「子育てや家事に専念するために退職した」と回答した人が最も多くみられました。

【今回調査】就学前児童保護者

【今回調査】小学生児童保護者



(9) 子育て全般について

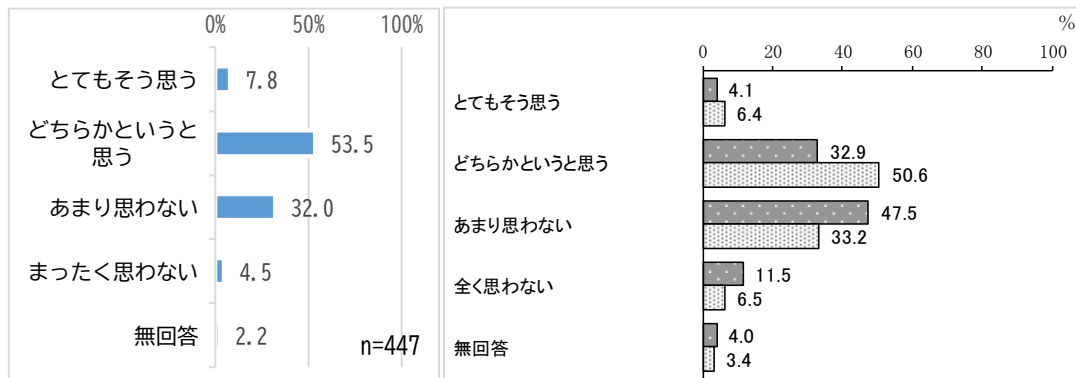
① 就学前児童保護における近江八幡市が子育てしやすい環境であるかどうかの意識

「どちらかというと思う」の割合が 53.5%と最も高く、次いで「あまり思わない」が 32%となっています。平成 30 年度調査と比較すると、「どちらかというと思う」の割合が増加しています。

【今回調査】就学前児童保護者

【平成 30 年度調査】就学前児童保護者（上段）

【平成 25 年度調査】就学前児童保護者（下段）



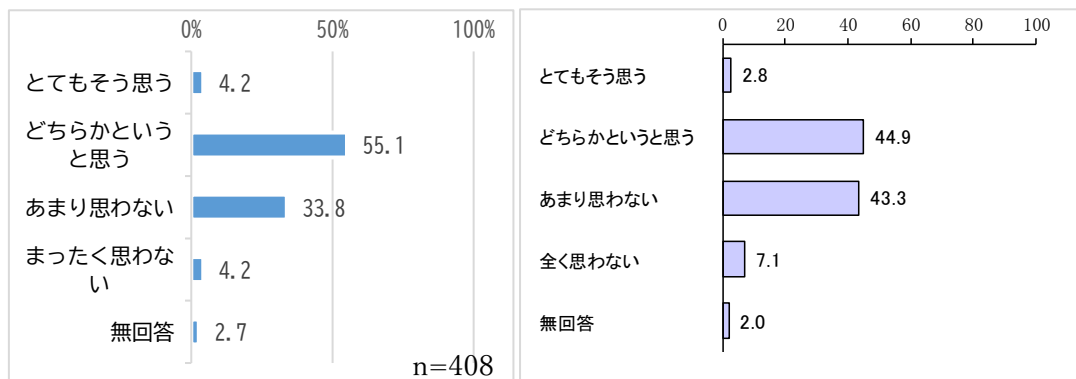
② 小学生児童保護における近江八幡市が子育てしやすい環境であるかどうかの意識

「とてもそう思う (4.2%)」「どちらかというと思う (55.1%)」と合わせると、59.3%の人が、子育てしやすいと感じています。

平成 30 年度調査の 47.7%（「とてもそう思う (2.8%)」「どちらかというと思う (44.9%)」）と比較して、子育てしやすい環境であると考える人が増加しています。

【今回調査】小学生児童保護者

【平成 30 年度調査】小学生児童保護者

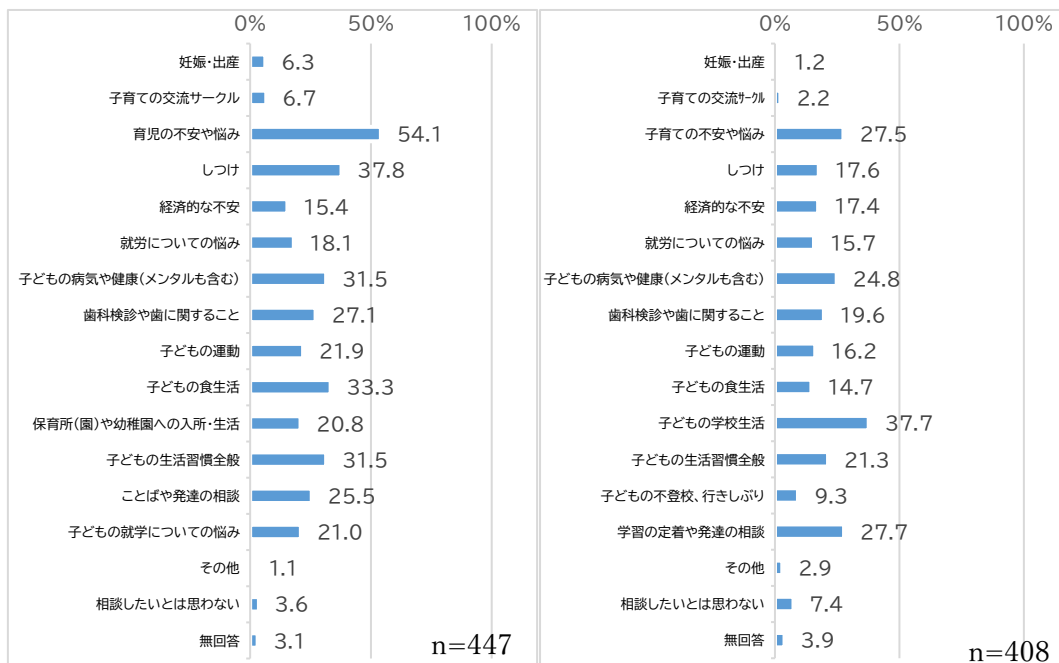


(10) 子育ての悩みについての相談内容について

就学前児童保護者は、「育児の不安や悩み」がもっとも多く、次いで「しつけ」、「子どもの食生活」となりました。小学生児童保護者では、「子どもの学校生活」が最も多く、次いで、「学習の定着や発達の相談」となりました。

【今回調査】就学前児童保護者

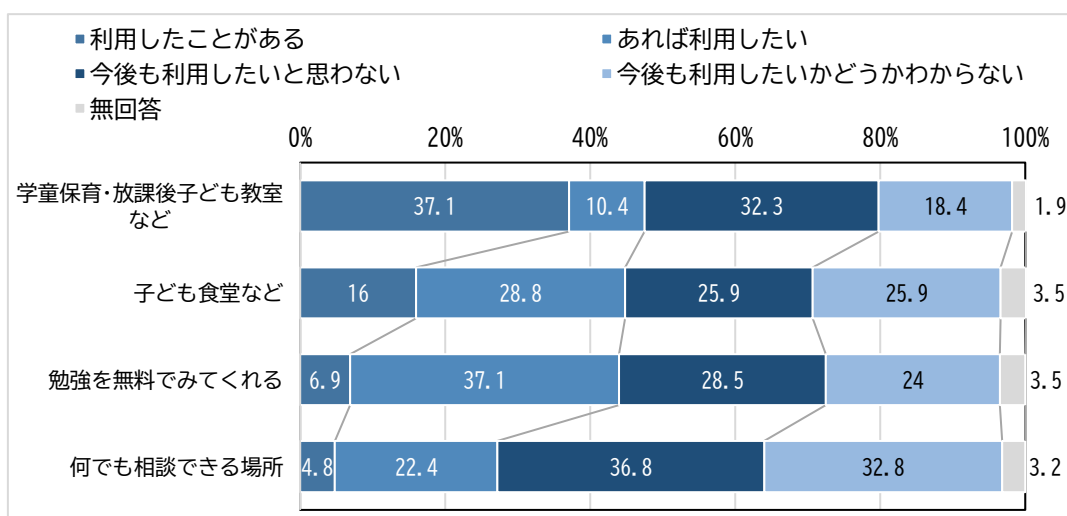
【今回調査】小学生児童保護者



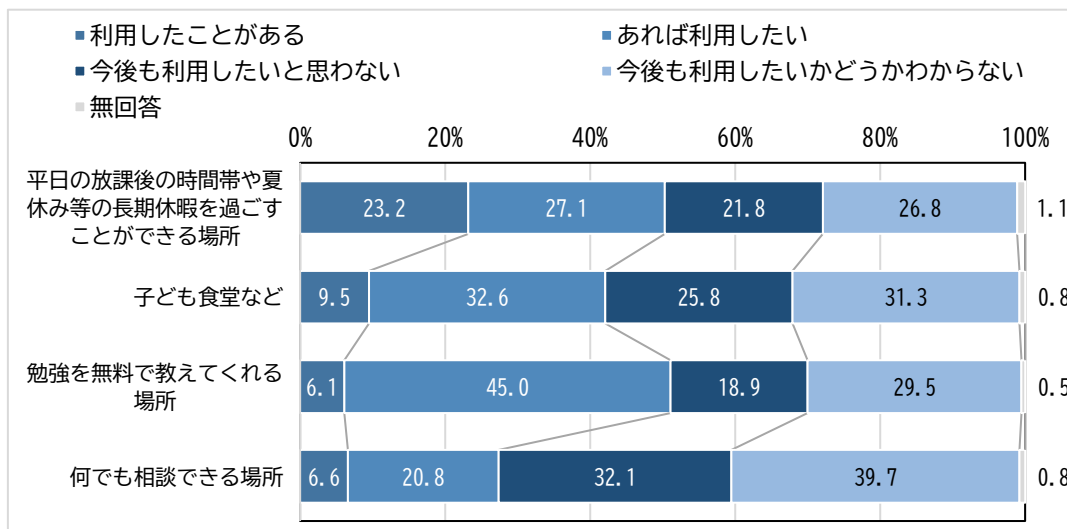
(11) 放課後子ども教室、こども食堂等の利用状況及び希望

小学5年生では、「利用したことがある」場所について、「学童保育・放課後子ども教室など」の割合が最も高くなっています。「あれば利用したい場所」については、小学5年生、中学2年生ともに「勉強を無料でみてくれる」場所の割合が高くなっています。

【今回調査】小学5年生



【今回調査】中学2年生

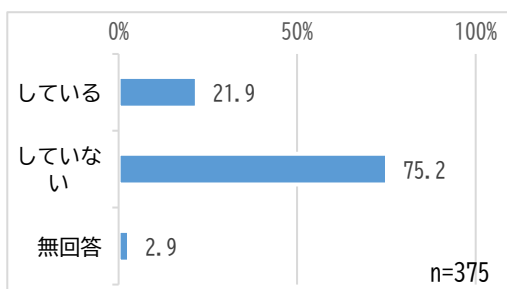


(12) 家族のお世話をしているかについて

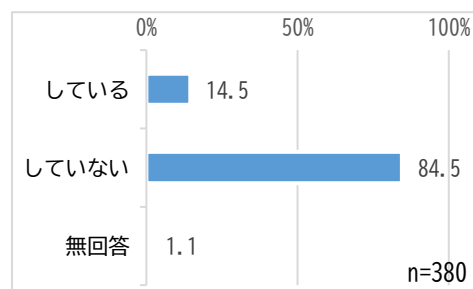
(お世話: 本来本人がするとされている家事や家族の世話)

小学5年生では、21.9%、中学2年生では 14.5%が家族のお世話をしていると回答しました。

【今回調査】小学5年生



【今回調査】中学2年生

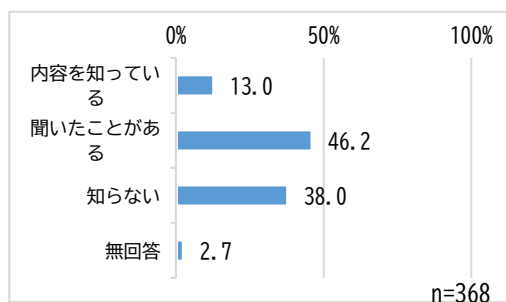


(13) 子どもの権利について

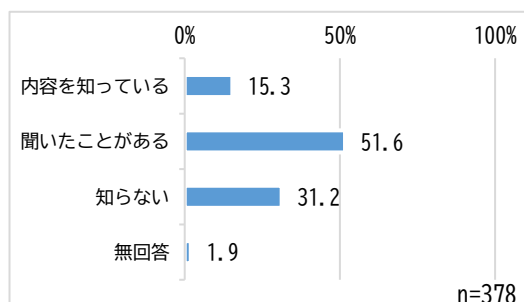
①「子どもの権利条約」について知っているか

小学3年生、小学5年生ともに「聞いたことがある」の割合が最も高くなっています。前回調査と比べて「内容を知っている」「聞いたことがある」の割合は高くなっています。

【今回調査】小学3年生児童保護者



【今回調査】小学5年生児童保護者



【平成30年度調査】小学生児童保護者

